

<単元>はたらく人とわたしたちの暮らし 第1章 農家の仕事 (教科書p.38~p.51)

<めあて> わたしたちのくらすまちには、どのような仕事をしている人たちがいるのだろう。
福岡市でつくられているやさいやくだものを例に考えよう。

- 1 教科書 p.39の「**2**わたしたちの市でつくられる主なやさいやくだもの」の資料を見て、気付いたことやわかったことを書きましょう。

--

- 2 教科書 p.39の「まなび方コーナー ぼうグラフを読み取る」の資料を見て、福岡市ではどんなやさいやくだものをつくっていますか。多い順に4つ書きましょう。

1	2	3	4

- 3 教科書 p.40~41の本文を読んでから、p.41の学習問題を書きましょう。

--

- 4 教科書 p.41の「あまおう農家の見学カード」を参考に、見てくること、聞いてくることを書きましょう。

見てくること	聞いてくること

- 5 教科書 p.42~43の「**1**あまおうづくりのカレンダー」を見て、わかったことやふしぎに思ったことを、教科書をさんこうに書きましょう。

わかったこと	ふしぎに思ったこと

- 6 教科書 p.42 の「あまおう農家の浜地さんの話」を読み、あまおうづくりについてわかったことを書きましょう。

--

- 7 教科書 P.45 の「**2** さきさんのメモ」～「**7** ももかさんのメモ」、「**8** あまおうの育て方のちがい」を読みましょう。

- 8 教科書 p.46～47 の「くふうが詰まったあまおうづくり」のくふう①～④を読み、はたらく人はどんな工夫をしているのかまとめましょう。

くふう①	くふう②
くふう③	くふう④

- 9 教科書 p.49 の「**4** 浜地さんのあまおうの送り先」と「あまおう農家の浜地さんの話」を読んで、わかったことや考えたことを書きましょう。

--

- 10 教科書 p.50～51 を読み、あまおうをせんでんするシールの案を考えよう。

【わたしが考えたせんでんシールの案】

--

<単元>はたらく人とわたしたちの暮らし 第1章 工場の仕事 (教科書p.52~p.65)

<めあて> わたしたちのくらすまちは、どのような仕事をしている人たちがいるのだろう。
福岡市でつかられているおかしを例に考えよう。

- 1 教科書 p.53の「**2**工場が集まっているところ」の資料を見て、気付いたことやわかったことを書きましょう。

--

- 2 教科書 p.53の「**3**市で30人以上の人がはたらいている工場の数」の資料を見て、福岡市ではどんなものをつくっている工場がありますか。多い順に2つ書きましょう。

1番多い工場	2番目に多い工場
--------	----------

- 3 教科書 p.55の学習問題を書きましょう。

--

- 4 教科書 p.55の「まなび方コーナー」の「おかし工場の見学カード」を参考に、見てくること、聞いてくることを書きましょう。

見てくること	聞いてくること
--------	---------

- 5 教科書 p.56~57の「おかし工場」の①~⑥を見て、わかったことやふしぎに思ったことを、教科書をさんこうに書きましょう。

わかったこと	ふしぎに思ったこと
--------	-----------

- 6 教科書 p.59 の「工場の秋丸さんの話」と「**4**原料はどこから」を見て、お菓子の原料についてわかったことを書きましょう。

- 7 教科書 p.60～61 の「おいしくつくるためのくふう」と「えいせい面のくふう」、「工場の宮原さんの話」を見て、はたらく人はどんな工夫をしているのか書きましょう。

- 8 教科書 p.62～63 を読んで、「工場の秋丸さんからのメール」から福岡市にお店が多い理由を書きましょう。

- 9 これまでの学習をふり返り、お菓子をせんでんするシールの案を考えよう。

【わたしが考えたせんでんシールの案】